



いわさきのぶゆき
岩崎 信幸 議員



録画映像は
こちらをCHECK

町民一人一人の ための施策を行え

答 状況を把握し、 有効な事業を展開

問 新型コロナウイルス
対策に関して、

金銭的にも精神的にも被害を受けた全町民に対して、国や県の給付金や指導ではなく、財政調整基金を多額に取り崩してもよいから、全町民が平等であると

答

町長 財源を考慮し、状況を把握した上で、有効な事業を展開していく。

思えて、かつ、納得の
できるような町独自で
有効な助成事業が行わ
れるべきでは。

町民一人一人の給付がベストでは

答 協議して現事業を進める

問 3つの選択肢があ
った。私が提言し

た町民一人一人に対し
て1万円の給付。今回
町が行っている、よし
おか地域応援商品券事
業。多くの市が行なっ
ているプレミアム商品
券事業。プレミアム商
品券は、全町民に行き
渡らないという欠点は
あるが、必要ならば
買わなければよいとい
う利点がある。町の商
品券は、応援といつて
も一部の限定された事
業所のみで、利用
価値がない可能性が
あり、しかも、1世帯
に1万円分の券では世
帯の人数によって不公
平が生じる。私の提言
した1万円の給付は、
町民全員に公平に行き
渡り、即配布されるの

で効果がある。3つの
選択肢の中で、熟慮は
したのか。

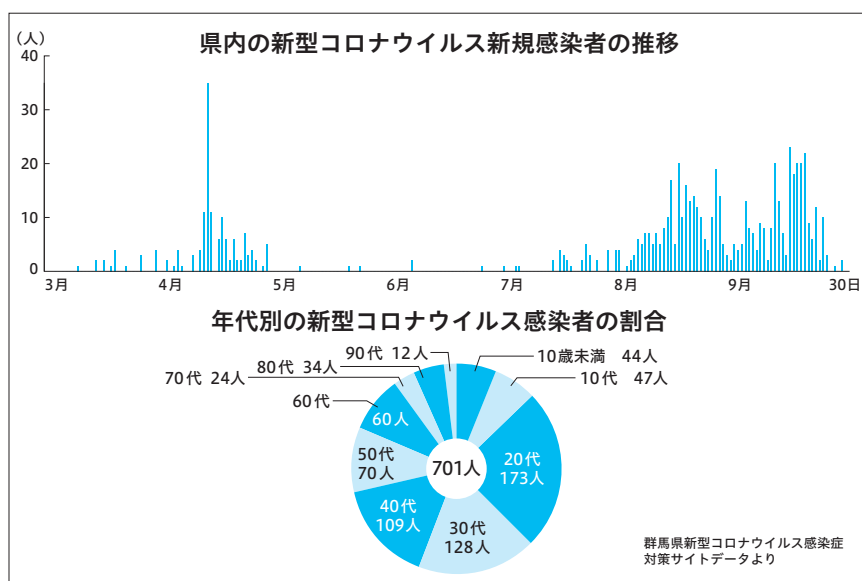
答 町長 協議した上
で、現事業を進め
る決定をした。

問 ※PDCAサイク
ルは長期に渡る事
業には有効であるが、
短期的には通用しな
い。PDCAサイクル
の欠点は、致命的にス
ピードが遅い。合意を
求めるあまりまとまら
ず、そのために責任が
明確でない。無駄と思
える事にもチャレンジ
ができず、改善の余地

がない。町ではPDCA
サイクルを基にして
事業を進めて行こうと
思えるくらいに事業の
進行が遅い。よしおか
地域応援商品券事業も
11月からの実施では、
明らかに対応が遅い。
短期で効果が求められ
る取り組みには、トツ

ミニ解説

※PDCAサイクル
Plan(計画)、Do(実行)、
Check(確認)、Action
(行動)を繰り返すこと
によって、業務を継続
的に改善していく手法。



県内の新型コロナウイルス感染者の状況（9月30日現在）

がない。町ではPDCA
サイクルを基にして
事業を進めて行こうと
思えるくらいに事業の
進行が遅い。よしおか
地域応援商品券事業も
11月からの実施では、
明らかに対応が遅い。
短期で効果が求められ
る取り組みには、トツ

答 町長 スピード感
を持って準備、臨
機応変に対応する。
ブダウンが少数精鋭で
即座に物事を進めるべ
きである。そのために
は、短期戦略マニユア
ルといえるものを策定
すべきと思うが。



さ か た か ず ひ ろ
坂田 一広 議員



録画映像は
こちらをCHECK

漆原総社線、 納得できる 説明を

答 町が事業主体の 道路では最重要

問 都市計画道路「漆原総社線」の概要は。

答 建設課長 総事業費は約12億8千万円。第1工区の仕事は、約2億3千万円。株式会社コメックス付近の暫定整備路線から上武国道へ向かう道路まで、延長約560mを整備。

問 未着手の都市計画道路を含め、費用便益分析を考慮せず、事業の優先順位を決めるのは問題があるのでは。

答 町長 町主体の都市計画道路整備事業では、来年度に

大型車対応化となる駒寄スマートICに接続する、県道南新井前橋線と上武道路を結ぶ「漆原総社線」の整備が最重要と認識。

問 令和元年第3回定例会で採択された「八幡山公園の整備及び拡張の再検討を求める請願」を受け、八幡山グラウンドをどのように整備するのか。

答 教育委員会事務局 長 社会体育施設としてだけでなく、中学校のサブグラウンドとしての役割、周辺施設との関係性など、広い視野での計画性が求められる。策定中の次期総合計画の中で、協議されることになる。

問 耐震化されていない浄水場があるが。

答 町長 耐震化されていない施設などについては、優先順位をつけ、必要に応じて改修したい。

問 国の補助による石綿管布設替え事業が終了した。残る石綿管はどれくらいか。

答 上下水道課長 町内に残る石綿管は2760m。財政状況などを踏まえ、毎年少しずつ布設替えを進めたい。

問 町の水道事業計画では、今後10年間で17億8千万円の投資を予定しているが、財源は。

答 上下水道課長 4億3千万円分については、国の補助で実施済み。残る投資も補助金と企業債などを活用し効果的に進めたい。

ミニ解説

※費用便益分析
ある事業の実施に要する費用に対して、社会的に得られる便益の大きさがどのくらいであるかを比較し、分析・評価するもの。費用対効果ともいう。

日常の買い物が困難な人に対策を

答 関係機関と連携、模索したい

問 町内には、日常の食料品などの買い物が困難な人もいます。この現状を踏まえ、どのような施策を講じるのか。

答 町長 町の担当部局と商工会・社会福祉協議会などの関係機関と情報を共有し、連携しながら模索したい。



今、なぜここに12億8千万円の道路を建設する必要があるのか
必要性・妥当性について、町民に明快な理由の説明が必要だ
(都市計画道路「漆原総社線」予定地)



いいじま まもる
飯島 衛 議員



録画映像は
こちらをCHECK

避難所運営の 研修が必要と 思うが

答 防災専門員を 中心に検討 している

問 コロナ感染が懸念

される時代の避難

所では、簡易ベッドは
新しい生活様式であ
る。そして、避難所

も、被災者の避難所運

営への参加が求められ

ている。町でも、避難

所運営を研修すべきと

思うが。

答 町長 避難所運営
訓練の実施計画に

ついて、防災専門員を
中心に検討している。
また、感染リスクを考
慮しながら運営に携わ
る人を対象に訓練を行
う予定である。

問

医療・介護・福祉
従事者に対して抗

体検査を公費で負担し

ている自治体があるが、

町では計画があるか。

答 町長 今後の国や
県などの動向もあ

り、情報収集したい。

問 希望する町民に抗

体検査を実施でき

ないか。

答 健康子育て課長
有用性を考えて、

町では実施はしない。

問 コロナ禍での成人
式の開催は。

答 教育委員会事務局
長 十分な感染防

止対策を取りながら、

実施できたらと考えて

いる。

問 修学旅行の実施に
ついては。

答 教育長 小・中学
生は、今年さまざ

まな行事が中止になっ

ており、修学旅行を何

とか体験させてあげた

いとの思いから、開催

時期・行き先・交通手

段の見直しなど、実施

に向けて準備してい

る。

問 どのような条件で
中止になるのか。

答 教育長 参加率が
90%を下回る時

と、中学生の場合は、

警戒度が行き先も群馬

県も1でないと実施し

ないと考えている。

問 デジタル化加速の
必要性が叫ばれ

ている。マイナンバー

カードの申請数は何件

で、何%になるのか。

答 住民課長 8月16
日時点で、申請が

4164件。約19・1%

である。

問 令和3年3月か
ら、健康保険証と

して使用できるとのこ

とだが。

答 住民課長 来年の
3月から開始予定

となっている。医療機

関などのシステム整備

も必要になるので、整

備が済んでいる医療機

関や薬局などで利用で

きる予定。

コンビニでの各種証明書の発行は

答 年度内の稼働を目指して取り組んでいる

問

以前よりコンビニ
でのマイナンバ

ーカードを使った証明

書の発行を訴えている

が、見通しは。

答

企画財政課長 コ
ンビニでの各種証

明書の発行が行えるこ

とはとても重要と認識

している。可能な限り

年度内の稼働を目指し

取り組んでいる。



避難所での感染拡大防止に有効な段ボールベッドと間仕切り



いづか けんじ
飯塚 憲治 議員



録画映像は
こちらをCHECK

駒寄川の護岸 整備計画の その後は

答 地元の強い 要望として 整備を再要請

問 駒寄川下流域の護岸未整備箇所の事業計画の進捗は。

答 建設課長 整備事業計画の見込みができたので、現地調査を8月から実施すると、渋川土木事務所から連絡があった。

問 現地住民は待ち望んでいる。護岸工事の施工予定は。

答 町長 現在は現地調査の段階で、工事時期は未定だが、引き続き県と連携して進める。

問 鉄道線路と平行する道路では、降雨時に雨水が踏切付近に集中し、溢れている。

問 建設課長 踏切付近の冠水は承知している。引き続きJRと協議し改善を検討する。

問 問題の長坂踏切付近で線路法面の強化は、その取り戻しは。

答 町内3校における、コロナ禍による学校休校に伴う学習の遅れと、その取り戻しは。

問 教育長 夏休みの削減、行事中止などで授業時間確保に努めており、年間授業日数は予定の9割を確保できる。発表・表現活動などの時間は例年より取れないが、教科の積み重ねを必要とする学習内容は、履修完了できると考えている。

問 臨時休校中の宿題の成果と効果は。

答 教育委員会事務局 局長 中学生を

問 建設課長 JRと協議し、上越線沿いの排水対策を検討する。

問 休校中、夏休み中の家庭でのオンライン学習への取り組みは。

答 教育長 小学生対象の「休校中の家庭での継続的な取り組み」は、長い休み中に目的をもって規則正しい生活を送れるよう設定した。成果物は想定を超える数で、期待通りに、継続的な取り組み・地道な努力が表れているものであった。

問 教育長 小学生対象の「休校中の家庭での継続的な取り組み」は、長い休み中に目的をもって規則正しい生活を送れるよう設定した。成果物は想定を超える数で、期待通りに、継続的な取り組み・地道な努力が表れているものであった。

問 本年度中に始まるGIGAスクール構想。GIGAスクールサポーターは吉岡町に1人で十分なのか。

答 町長 文科省が推奨しているICT配置を、前向きに検討する。

問 GIGAスクール構想へのスムーズな移行のためには、授業で先生と一緒に機器の取り扱い、学習指導も行う、指導員を配置すべきでは。

答 町長 文科省が推奨しているICT配置を、前向きに検討する。

学校休校、学習の遅れの取り戻しは

答 学習内容は、ほぼ履修完了する予定



雨水で溢れかえる線路付近の道路



こいけ はるお 議員
小池 春雄



録画映像は
こちらをCHECK

1世帯1万円 の商品券は 不公平

健全な財政 運営に配慮 し対応した

問 国の持続化給付金
が収入の減った

事業所に、100〜200万円支払われ、これらの人たちに、町は補助金10万円を支給した。議会は国の給付金が受けられない町内業者（農業者も含む）にも出すよう要望したが、受け入れられなかった。町民1世帯に1万円分

の商品券を配布するが、このやり方は不公平であり、世帯ではなく町民一人一人に出すべきだと思うが。

答 町長 庁内で協議検討した結果、1世帯1万円となった。

健全な財政運営に配慮し対応した。

問 コロナ禍で、経済構造から働き方、

子どもたちの学び方などさまざまな問題が発生し、時代の大きな変革が始まっていて、多くの町民が不安を抱いている。今まであった仕事が無くなり、会社の倒産などで失業者も増えている。コロナ対策ではさまざまな制度があるが、町民に対して問題解決のため、専門窓口が必要と思うが、見解は。

答 町長 コロナ対策では、さまざまな制度がある。課題をそれぞれの担当部署につ

鉄鋼スラグ撤去されるまで質問したい

今後も榛東村と連絡を取り対応

問 吉岡町に放置されている、大同特殊鋼株式会社の鉄鋼スラグ問題では、未だ解決に至っていない。榛東村にあるメガソーラー

の敷地にあるスラグは、吉岡町の水源が汚染される大きな問題。この問題は撤去されるまで質問したいと思うが、町長の見解は。

なで、今般いただいた課題に対処していく。

問 先日、寝耳に水で、漆原総社線の計画が示された。議会とも協議して都市計画道路は順位を決めるべきと思うが。

答 町長 この路線は崖地に架ける橋や住宅も数軒あることから、多額の事業費がかかり、見送られてきた。都市計画道路変更のための住民説明会に先立ち、議会に説明した。



この先に道路整備が計画されているが、優先順位を決めるべきだ
(都市計画道路「漆原総社線」予定地)

答 町長 鉄鋼スラグが用いられた疑いのある工事場所について、出荷者である大同特殊鋼株式会社に対して、生産者としての責任を求め、継続して協議をしている。今後も榛東村とも連絡を取り

合いながら対応していきたい。